











カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・指定ゴミとして分別した上で、廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている											○	○		○					
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・毎月自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている							○						○						
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	電力使用量を把握し、省エネルギーの取組により排出削減を進めている。							○					○	○						
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	施設清掃や環境整備で使用する薬剤について、適正使用と保管を徹底し、必要最小限の使用に努めている。			○									○							
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	自然環境や植生に配慮した環境整備活動を行い、来訪者へのマナー啓発により生態系への影響低減に努めている。					○						○	○				○			
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	観光案内所の水使用量に配慮し、節水の呼びかけや適切な管理を行っている。						○						○							
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	【予定】ISO14001取得は未定であるが、環境整備活動の計画化・記録・評価を行い、同等の環境マネジメント体制を段階的に整備する			○			○						○	○	○	○				
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・自社の環境の取り組みに関する情報として、毎月美化活動を行っており、活動内容を開示している												○							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	再生可能エネルギー活用に向けた蓄電器導入を検討するとともに、省エネルギーの取組を実施している。							○						○						
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	間伐材を活用し、廃材を使ってコースターやキーホルダーとして、アンケート回答者への特典に活用。							○					○	○	○	○				
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	「清里チャレンジラボ」の活動を通じ、不要品を回収・再活用し、必要とする人へ低価格で提供することで、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進に取り組んでいる。			○					○			○	○	○					○	
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	補助金・委託事業の適正な会計処理と透明な事業運営を徹底し、汚職・贈収賄を行わない方針を理事・事務局内で共有している。																	○		
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	公正な取引と適正な情報発信を基本方針とし、不正競争行為を行わないよう理事・事務局内で周知している。																		○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	写真・デザイン・原稿等の使用にあたり、権利者の許諾確認を行い、適切な引用・掲載を徹底している。																		○	
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	会員情報や申込者情報を適切に管理し、関係者以外への提供を行わない体制を徹底している。																		○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	観光振興事業を主としており、鉱物資源や電子部品等の直接調達を行っていないため、紛争鉱物の取扱いはない。今後、備品等を調達する場合は、仕入先の確認を行うなど適切に対応する。									○			○						○	○
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	会員施設および事業パートナーに対し、法令遵守、人権配慮、環境保全、公正取引の重要性を周知し、持続可能な観光地運営の観点から適切な対応を要請している。									○			○					○	○	○

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
製品・サービス	28 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	イベント運営や観光案内において、事前の安全確認や注意喚起を行い、事故防止に努めている。			○					○		○									
	29 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	観光案内業務やイベント運営において、スタッフ間で情報共有を行い、内容確認と改善を継続してサービス品質の向上に努めている。								○		○									
	30 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	観光パンフレット等の印刷物において、必要部数の発行やデジタル化を進め、資源使用の削減に配慮している。												○							
	31 【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	地域周遊を促進するピクニックバスの運行、不要品の再利用を行う清里チャレンジラボ、環境整備活動などを通じ、地域活性化と環境保全に資する取組を展開している。				○					○	○	○	○	○					○	
社会貢献・地域貢献	32 【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	地域環境や景観への影響に配慮し、環境整備・美化活動や来訪者マナー啓発を実施している。				○							○	○		○	○			○	
	33 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・寄付、ボランティア等を含む、美化活動や環境整備を中心に、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる				○							○			○	○			○	
	34 【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	・地域資源の積極的利用(地産外商)を行っている。雑木を活用した木材キーホルダー等。									○	○	○	○	○						
組織体制	35 【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	関係法令や補助金要件を理事会・事務局で共有し、適正な会計処理と事業運営を徹底している。																		○	
	36 【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	総会・理事会・事務局会議等において、経営理念およびSDGsとの関係、年度目標を共有し、会員・関係者へも周知することで、組織内の理解と実践を図っている。				○					○			○						○	
	37 【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	理事会の管理のもと、定款・規程の整備、会計監査の実施、関係法令の確認と職員・会員への周知を行い、法令遵守が確実に行われる体制を整備している。									○			○						○	
	38 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	理事会のもとに事務局および各委員会(環境整備、ピクニックバス、地域活動等)を設置し、社会・環境に関する課題への対応体制を整備している。											○	○						○	○
	39 【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている																			○
	40 【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている																			○
	41 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	会員施設や地域住民、行政との会議・意見交換を通じて課題を把握し、事業運営に反映している。											○		○						
42 【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	災害時の連絡体制や代替運営方法を整理し、観光案内業務の継続に備えている。												○		○					○	

